

2/18 丙旗

介護保険改悪に反対

特養施設長1万6000人署名提出

特養ホームの施設長（す・施設連絡会）（老福省と懇談しました。
うでつくる「21世紀・連・正森克也事務局
老人福祉の向上をめざす）は17日、厚生労働省と懇談しました。
長）は17日、厚生労働省と懇談しました。
①要支援者の介護保険外しをしない②特養

ホームページの入所を要介護3以上に限定しない③
介護職員を増やすし待遇改善のため介護報酬の大額な引き上げをおこなうーなど「介護保険制度の抜本的改善を求める要望書」を署名1万6042人分(1次

分)とともに提出しました。
署名は政府が今国会
成立をめざす介護保険
改悪法案に反対する内
容です。同連絡会が昨
年末、全国の特養ホー
ムに呼びかけたところ
も、会員外の施設から
も多数寄せられまし

た。懇談には各地の施設長らが参加。「介護予防を重視する」というが、要支援者を保険給付から外して自治体の地域支援事業に移行する方が効果的との根拠が示されていない。介護保険は個人への給付であり、高齢者が暮らしがやしい地域づくりは老人福祉施策で「おこなうべきだ」と語りました。た。介護職員の待遇改善についても「募集をかけても職員が集まらず、養成校も定員割れが起きている。他産業との

賃金格差を解消するための引上げが必要だ」などの意見が出た。め介護報酬引き上げをめたい。公費負担割合の引き上げが必要だ」とした。